

2020/1/29

マーケット・フォーカス

商品：原油・金・銅

投資情報部
シニアストラテジスト兼
テクニカルアナリスト
中島 三養子

新型コロナウイルスに対する懸念から資源安、金高に

- 銅価格は中国需要の伸び悩み懸念から急落、全人代をきっかけに復調となるか
- 原油価格は3か月ぶり安値、リスクオフから大幅調整に、今後は減産強化の可能性も
- 目先は上げ一服か、新型肺炎の影響が収束となれば横ばいに

新型コロナウイルスの感染拡大からリスクオフ、資源安に

中国の武漢での新型コロナウイルスの感染拡大が中国や世界景気の重荷になるとの見方から、資源価格の下落が続いている。1/27時点のLME銅は1トン=5,743ドルと3か月ぶりの安値水準に。中国は世界最大の銅消費国であるため、感染拡大から春節明けの運輸・物流の遅延、工場の操業停止やサプライチェーンの混乱等による銅需要の減速が懸念されている。足元では、12月鉱工業生産等の経済指標で中国景気の持ち直し期待が高まっていただけに、「ドクター・銅」も呼ばれる、景気に敏感な銅が反応した。今後も新型コロナウイルスの影響が拡大するとみられるものの、3月の全国人民代表大会を控えて預金準備率の引き下げ等の景気対策がどの程度中国経済の持ち直しにつながるかが焦点となろう。

また、WTI(ウエスト・テキサス・インターミディエート)原油先物価格は、1/27時点で1バレル=53.14ドルと約3か月ぶりの安値を付けた。通常、原油価格は年初に強含む傾向がみられるものの、今年は弱含んでいる。足元では米国とイランの関係悪化による地政学リスクが解消されておらず、リビア内戦も続いているものの、原油需給には大きな影響を及ぼさないとみられていることから、反応は限定的となった。

LME銅3か月先物価格とWTI原油先物価格



この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。また、本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したのですが、その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。最終ページに金融商品取引法に係る重要事項を掲載していますのでご覧ください。

～原油～ ポジション調整や世界需要の伸び悩み懸念から下押しに

加えて、足元の原油価格下落は、投機筋によるポジション調整の影響もあろう。米商品先物取引委員会(CFTC)が1/24発表した1/21時点の建玉報告では、投機筋による買越は52万枚。1月初旬に中東リスクの高まりからネット建玉は1年3ヵ月ぶりの水準まで増加していたものの、急速にリスクオフに転じたようだ。

国際エネルギー機関(IEA)では、2019年と20年の世界原油需要の伸びをそれぞれ日量100万バレル、同120万バレルとする見通しを据え置いた。世界の原油需要の伸び悩みが意識されるなか、米国は月次ベースでは19年に約70年ぶりに石油の純輸出国となっており、全体的に供給過剰懸念がくすぶっている。

一方、足元では石油輸出国機構(OPEC)に非加盟国を加えたOPECプラスによる協調減産が行われており、20年3月末に協調減産の期限を迎える。国際通貨基金(IMF)が発表した20年のサウジアラビアの経常収支均衡点となる原油価格は1バレル=55.3ドル。足元の価格はこれを下回っていることから、今後もサウジを中心に減産が検討されるだろう。また、米中の合意や世界的な金融緩和を受けて、世界経済や原油需要も今後は回復に向かおう。以上のことから、20年の予想レンジを1バレル=50～70ドルで維持する。

～金～ 目先は上げ一服か、新型コロナウイルスの影響が収束となれば横ばいに

金は、安全資産として買いが集まっている。NY金先物価格は1/27に1トロイオンス=1,577.4ドルと、6年9ヵ月ぶりの高値を付けた。通常であれば、金利が付かない金は足元の米国の利下げ打ち止めから調整に入るとみられたものの、20年に入り中東リスクや新型コロナウイルスの感染拡大から上値追いとなっている。2003年にSARSが蔓延した際、金価格はイラク戦争の影響もあり、押し目買いが入った。今後は、事態の収束とともに上げ一服か。また、CFTCの投機筋建玉ではネットポジションが大幅に積み上がっており、短期的な過熱感から調整となる可能性も。以上のことから、20年の金価格の予想レンジを1トロイオンス=1,400～1,600ドルとする。

WTI原油先物とCFTC非商業筋建玉



(注) CFTC非商業筋建玉は1/21時点
出所:ブルームバーグのデータよりみずほ証券作成

NY金先物とCFTC非商業筋建玉 (1トロイオンス=)



(注) CFTC非商業筋建玉は1/21時点
出所:ブルームバーグのデータよりみずほ証券作成

金融商品取引法に係る重要事項

当社取り扱いの商品等(外貨建商品等も含む)にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料(投資信託の場合は銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸費用等)をご負担いただきます。債券を当社との相対取引によりご購入いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

各商品等には価格の変動や発行者の信用状況の悪化等により損失が生じるおそれがあります。

なお、債券の利金・償還金の支払いについて、発行者の信用状況等によっては、支払いの遅滞・不履行が生じるおそれがあります。

外貨建商品等の売買等にあたり、円貨と外貨を交換する際には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。また、売却時等の為替相場の状況によっては為替差損が生じ、損失を被るおそれがあります。

商品ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書またはお客さま向け資料等をよくお読みください。

商号等：みずほ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第94号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

広告審査番号：MG5690-200129-06